

大賢者様と

馬の秘密レシピII



DOUJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

偉大なる大賢者は
新たな研究のための
資金を調達すべく
ギルドにあった依頼を引き受ける。

ふむ…
炎花…妖精の羽粉…
活力キノコ…
クリスタルハチミツ…
満月花…

よし…
もう私の魔力を
流しておいて

しかし、その依頼の内容は
精力剤の魔法薬の制作
そしてその魔法薬の
最も重要な素材は、
新鮮な「馬の精液」であった。

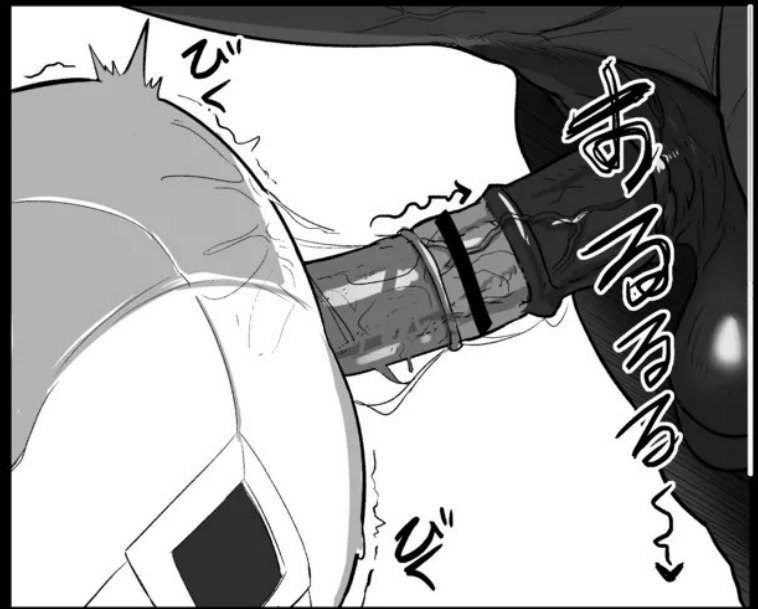
大賢者はぶつぶつ文句を言いながら
精液を採取するため
馬に「発情」の魔法をかける。
だが、それは自分自身にも影響を及ぼし
自らの肉体を使って馬の精液を獲得
最高の精力剤を完成させるのであった。

い…いや！
私も本当に何を考えているのよ
早く精液でももらって、
依頼でも終わらせよう

ベキヤ

ドキ





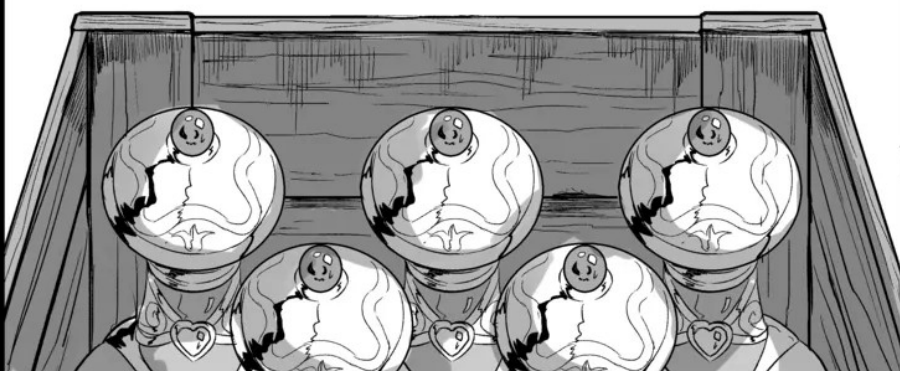


ふふ、
この大賢者様にかかれば
この程度
どうってことないわ!



いち…に…さん…はい。
ご依頼分、確かに
お預かりいたしました。

毎回ここまで上級なものを
作ってくださるなんて…
さすがは大賢者様!





他の方が作ったものでは
ここまでの効能は
出ていないようですが…

やはり大賢者様
だけが持つ、
何か特別な秘伝でも
あるのでしょうか？



最初にこの依頼をお
受けになるとおっしゃった時は
正直なところ少し
不安もありましたが
まさか、これほどの高品質の
ポーションを
持ち帰ってきてくださるとは…

お陰様で
最近ではみんな
このポーション
ばかり探していますよ

この大賢者様が
作ったものだ。
それくらい
当然だろう、ふふ



え？
あ…ああ…
も、もちろん！

他人には絶対に
教えられない秘伝さ！
ははは！



はい、では今回も
同じ内容で…

あの、ひとつだけ
お伝えしたいことが…

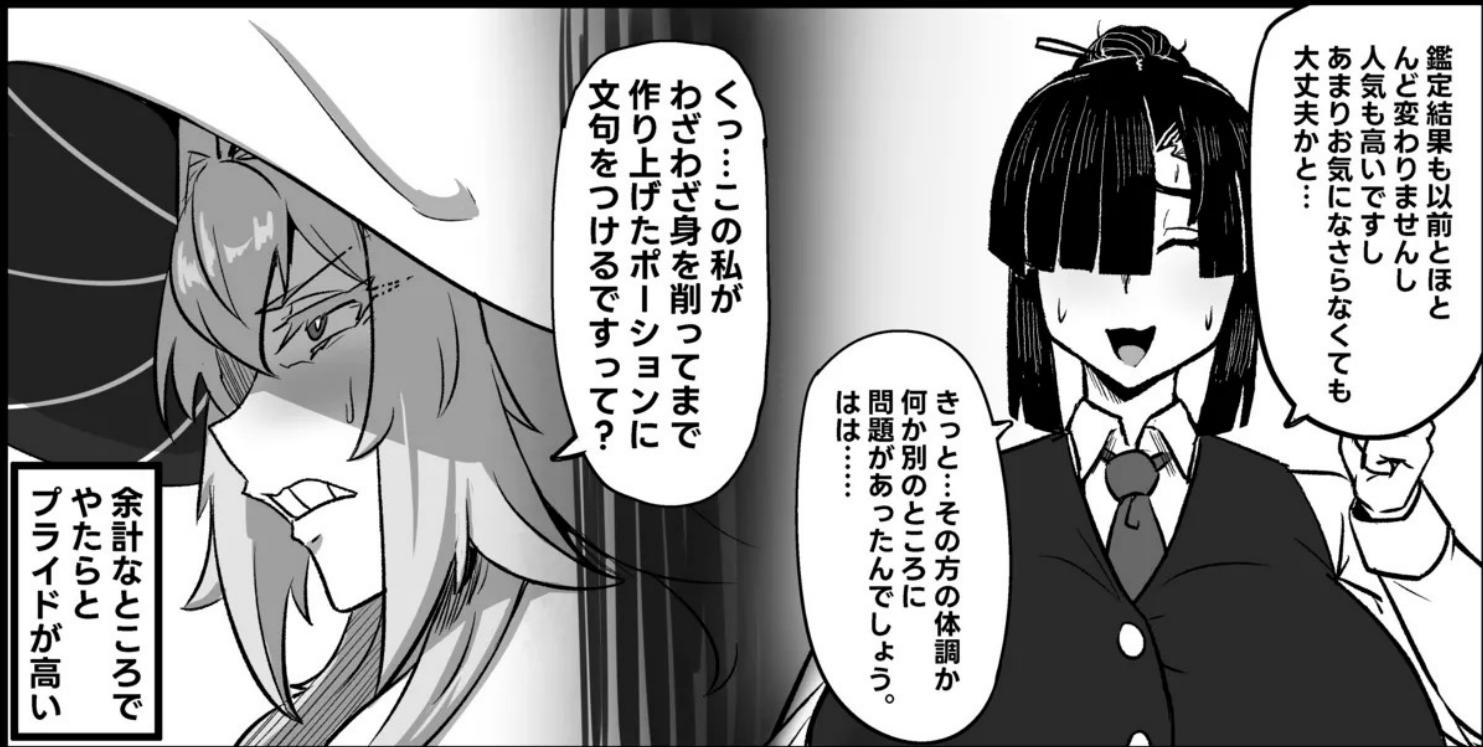


それでは…
今回も、前回と同じ
依頼をお願いしても
よろしいでしょうか？
それとも、ここしばらく
は同じ依頼ばかりでしたし
久しぶりに、別の依頼に
なさいますか？

あ、いや
今回も同じのでいいー！
決して馬と
やるのが良…

いや！何でもない！
しばらく研究資金が
必要でな！





鑑定結果も以前とほとんど変わりませんし
人気も高いですし
あまりお気になさらなくても
大丈夫かと…

きっと…その方の体調か
何か別のところに
問題があったんでしょう。
はは…

くっ…この私が
わざわざ身を削ってまで
作り上げたポジションに
文句をつけるですって？

余計なところで
やたらと
プライドが高い



はあ…どう考えても
問題があるように
見えないけど…

やっぱり受付嬢ちゃんの
言う通り、あいっらの
問題じゃないかしら？



ん…？

誰よ、こんな雑な
管理をしたのは…！
まだ目を通していない
ページがあるじゃない！

【紙が貼られている】

【この人だ】



おお…
あった！

ポーションの効能が
徐々に落ちていく理由
どれどれ…



「ポーションの
効果が低下する原因は、
主原料である
「馬の精液」にある」

「主な要因は、
精液を供給する
馬が性的快感に
慣れてしまい…」

「その結果、
性的興奮そのものが
以前よりも
低下してしまう
ためである」…って。



なんじゃ
こりゃああー！！

「根本的な問題は、
従来の精液採取過程に
おける「快感」に
慣れてしまったことだ」

とぼ

とぼ

「この問題の解決法は
至ってシンプルである」

たぶん

たぶん

さら

さら

「つまり」

ピ

ピ

【新しいやり方で
快感を与えつつ、
精液を
採取すればいい。】

ひ…
ひひひっ—♡

もく

もく



くっ...
こいつ...

この大賢者たる私が
ここまですてきてあげた
というのに...
それを、無視するなんて!?

やっぱり
発情系の魔法でも
使わない限り
人間相手じゃ
興奮しないって
ことなのかしら...



以前に読んだ
性行為について
書かれた書物



チツ...でも
あんた程度...

この大賢者様が
いくらでも
射精させてあげるわよ...!





ぶはあ♡



なんだかずっと舐めていると…癖になりそうな味



：見たところ効果は抜群だったみたいね♡

びく

びく

びく

べ、別に気持ち良いからじゃないんだから…
また、後でじっくり味わわせてもらおう…♡



ふう…最初は半信半疑だったけど



ふふふ…
さあ、ここからが本番だ
この大賢者様の
美しい体に飽きただと？

覚悟しなさいー♥



射精させるには…
私様のあそこを
使わなければ…♥

ん

ちゅっ

びく

びく

おっ…おまんこ
無理矢理広げられて
入っちゃう…♥!

くっ…

く
ギ
ギ
ギ
ギ

ぐちゅっ

びく

びく



お、奥まで
突かれて…っ…
お♡おっ！



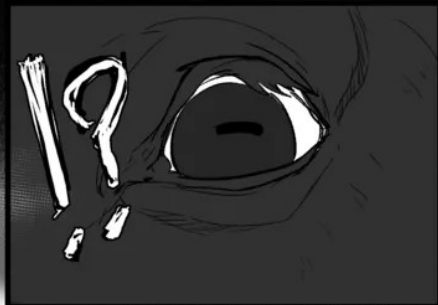
やはり、この大賢者様のま…
まんこを…おっ♡？！
使うのが…あっ…♡

いいいちばん気持ちいい…♡
イグ♡イグウ♡









ま…まだ
まだ…終わってないわ…

オスとして
いちばん気持ちいい射精は…
それはメスを
妊娠させるための射精…だよな？

今、私の子宮に
魔法をかけて
あなたの子
産めるように
なったから…♡

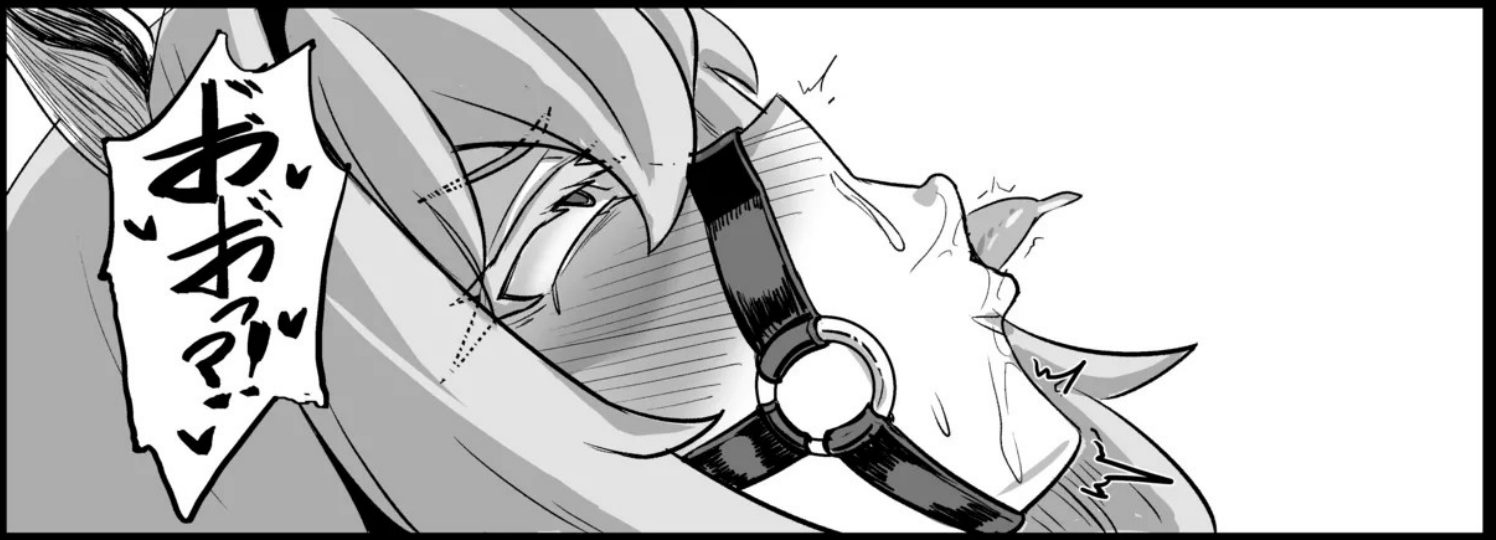
さあ…
きて…♡

むわっ

むわっ

めっちゃっ

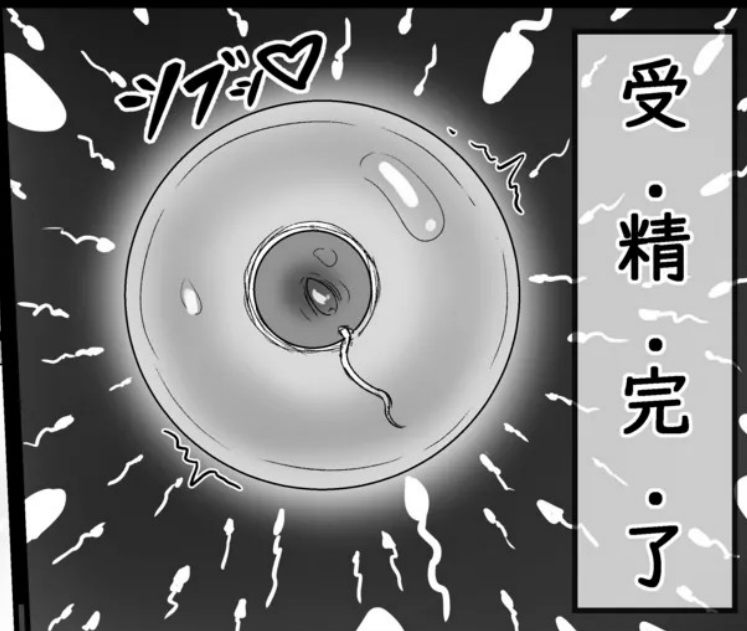
めっちゃっ











—その後しばらくの間、
大賢者の妊娠の知らせは
国中を揺るがした。

こんにちは、EXAbyteです。

気づけば2025年も終わりを迎え、新しい一年がすぐそこまで来ています。

この本を手にとってくださった皆さまにとって
2026年が幸せで楽しいスタートとなりますよう願っております。
今回の本は前作の続編となります。

前回描きたかったけれど描けなかったものを思い浮かべながら描き進めましたが
今回もすべてを詰め込むことはできず、少し心残りがありました。

一番好きなジャンルではあるものの、馬を描くことにはいつも多くの難しさがあり、
楽しい反面、同時に苦しさも感じてしまうのが、なんとも皮肉なところです……。

大賢者様のお話は、ひとまずここで一区切りとなります。

楽しんでいただけたかどうか、いつも不安に思っています。

もしよろしければ、X(旧Twitter)やメールなどで感想をお寄せいただけましたら、とても嬉しいです。

一番好きな題材は馬ですが、次は犬やほかの家畜を題材に描いてみたいという気持ちも膨らんでいます。

もっとも、それはその時になってみないと分かりませんが……
多くはなくとも、今より少しでも成長した姿でまた戻ってこられるよう、頑張ります。

その際も、どうぞよろしくお願いいたします。

発行 - 妄想ハンター

著者 - Exabyte

Twitter - @Parallax05

pixiv - 31854641

Mail - girinida3@gmail.com

発行日 - 2025/12/31

